

ほけんだより 3月

令和7年度
3月号
八栄小学校
保健室

今年度も残り1か月となりました。1年を通してお子様の成長を見ていると、成長のスピードに驚くことが多くありました。心も身体もぐんぐん成長していく大切な時期です。特に学童期は集団や社会のルールや、善悪の判断や規範意識の形成の基礎を学ぶとても大切な時期です。発達段階に合った成長のためには、心と身体の健康が不可欠ですので、ご家庭との連携のもと、お子様の成長を見守っていきます。

3月の保健目標…健康生活の反省をしよう！

1年間の保健室利用者数



けが

2141人



びょうき

895人

けが

すり傷・打撲が約半数を占めていました。膝のすり傷、頭や足の打撲が多く、原因のほとんどが転倒によるもので、低学年では人とぶつかって打撲することが多くありました。

病気

頭痛と腹痛が多くなっていました。主な原因として風邪や体調不良、生活習慣の乱れ、心の不調などがありました。

2/20 現在

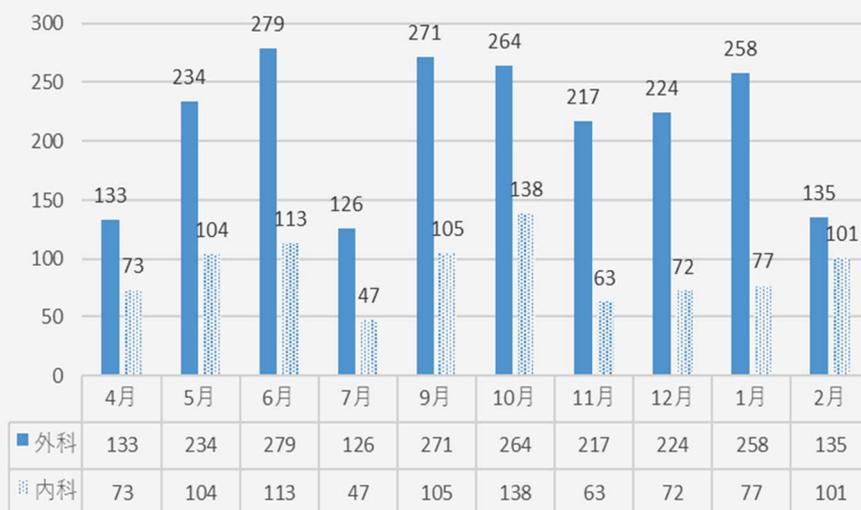
右のグラフは、月別の保健室来室者数です。

外科のグラフを見ると、6月のけが人数が最も多くなっています。6月は活動しやすい季節で、外遊びの機会が多かったことが原因かもしれません。全体的に、校庭遊びのルールが守れなかったことや、遊んではいけない場所で遊んでしまったこと等が、けがの原因につながっている要因となっています。ルールをしっかり守った上で、元気に遊ぶよう指導をしていきます。

内科のグラフを見ると、季節の変わり目に、体調を崩す子が増えているようです。また週明けに体調を崩している子も多かったです。週末に、習い事等で休養がとれていない子もいました。

早寝・早起き・朝ご飯で生活習慣を整え、新しい学年になっても元気いっぱい過ごせるよう、ご家庭でも声かけをお願いします。

保健室月別来室者グラフ



1年間保健関係の書類の提出や、お子様の健康把握につきまして、ご協力をいただきありがとうございました。

来年度も引き続きご協力をお願いします。

